



学校だより 令和7年4月号



日南市立吾田中学校



春風とともに、新入生 124 名と新たな職員がやってきました。よろしくお願いいたします。

ご挨拶

日頃から、本校教育へのご理解とご協力に感謝申し上げます。今年度、校長として赴任して参りました今城真美（いまじょうまみ）と申します。本校の卒業生です。数十年ぶりに校歌や応援歌を歌い、昔から変わらない「あたたかい心、がんばる学習、たくましい体」の文字を見ました。思春期の3年間。勉強、友達関係、部活動、生活面など、多くの気づきや反省を含め、学びを得た母校を思い出しています。また、玄関前に並ぶ優勝旗や優勝カップ、全国大会や九州大会の記念パネルから、これまで築き上げられた歴史の深さを感じ、卒業生として誇りに思います。後輩にも当たる生徒たちのために、微力ながら、先生や保護者や地域の方々と力を合わせ、できることを探して参ります。



出会いの新任式・始業式・入学式

世界の人口は81億人超。令和7年度、私たちは奇跡の出会いをしました。このことに感動し、自分を大切に、そして周りの人も大切にできる、温かい学校を目指していきたいものです。

始業式では、生徒代表として二年の松元洸太さん、三年の桃園瑠華さん、生徒会代表の小玉妃莉さんがそれぞれ抱負を発表。挨拶、授業態度、部活動、行事への取組、当たり前の徹底、一人一人の意識を高め全体のレベルアップを目指すことなど、それぞれの立場で、個人だけでなく学年や学校全体の成長を願い、語りかけました。素晴らしい内容で、頼もしい姿、さらに、生徒の皆さんの聞く態度には、伝統と相手意識の高さを感じました。



入学式では、緊張しながらも生き生きとした表情の新入生。吾田中の新たな歴史がスタートです。先生や先輩、保護者の皆様に見守られながら、式、写真撮影、学級活動、と盛りだくさんの一日が無事終わりました。

来賓の皆様、ご多忙中でのご臨席、そして新入生に対する温かいまなざしや励ましのお言葉をありがとうございました。

年度の始まりに当たって

始業式と入学式において伝えた二つの言葉

①「自分で考えること」②自分の物差しに合わせた「挑戦をすること」

自分で考え、他の気持ちも想像して、自分の言動を決める。

大会優勝という挑戦もあり、単語を覚えるという挑戦もあり、挨拶に心を込めるという挑戦もあり。心の持ちようや置かれた状況に合わせて、自分の持っている可能性に自分で蓋（ふた）をすることなく、広げていける吾田中生であってほしいという願いを込めて。

参観日・PTA 総会



4月27日は参観日とPTA総会。お忙しい中、お越しくくださった皆様、ありがとうございました。新しい学級でのお子様の様子はいかがだったでしょうか。PTA総会では、PTA会長のご挨拶、や感謝状贈呈、新役員の紹介、学校の様子や学校経営方針の説明、職員紹介がありました。最後の職員紹介では、個性豊かな先生方の一面を知っていただけたかな？と思います。（*o^*）

1 学校経営基本方針 ～三つの幸から未来を創り出す教育～

『学校は、自他の存在の大切さを実感できる場所』

自分と周りの人が、共にかけがえのない存在であることを実感し、良好な人間関係を築きながら、成長を諦めない子どもたちを育てます。＜自ら考え、人と一緒に学ぶ幸＞

『学校は、自分で考え、答えを創り出せる場所』

目の前の課題に対して、自分自身がしたいこと・できること・すべきことを考え、行動に移す経験を重ね、自分をしっかりと持ち、未来へ歩き出せる子どもたちを育てます。

＜創造力を働かせ未来を生み出す幸＞

『学校は、ふるさとの良さやありがたさを実感できる場所』

地域の方との交流や地域の活動への参加、人生の先輩からの学びをとおして、ふるさとを愛し、地域に貢献できる子どもたちを育てます。＜山や海などの自然、地域から学ぶ幸＞



PTA 総会でも説明しましたが、左は、本年度リニューアルしたホームページ URL の二次元コードです。学校の様子、

年間行事、最近の行事のお知らせ文書、基本情報（問い合わせの多い内容）などを掲載しております。よろしければご活用ください。

これから1年間、生徒の皆さんの成長と本校の活躍を、様々な場面で見られることが楽しみです。毎日勤務する職員36名、不定期で勤務する職員8名、計44名で頑張ります！